



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社スマサポ 上場取引所 東
 コード番号 9342 URL <http://www.sumasapo.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小田 慎三
 問合せ先責任者（役職名） 代表取締役副社長（氏名） 藤井 裕介（TEL）050(1741)1119
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第1四半期の業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	570	29.0	△14	—	△11	—	△11	—
2023年9月期第1四半期	442	—	△17	—	△29	—	△21	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	△4.85	—
2023年9月期第1四半期	△9.87	—

- （注）1. 当社は2022年9月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	645	323	50.1
2023年9月期	537	335	62.4

（参考）自己資本 2024年9月期第1四半期 323百万円 2023年9月期 335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,244	28.4	10	—	13	—	11	—	4.69
通期	2,513	28.9	58	—	62	—	52	—	21.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年9月期1Q	2,405,200株	2023年9月期	2,405,200株
2024年9月期1Q	一株	2023年9月期	一株
2024年9月期1Q	2,405,200株	2023年9月期1Q	2,216,591株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響も弱まり、経済活動の正常化やインバウンドの回復等により持ち直しの動きが見られました。その一方で、不安定な世界情勢の長期化を受け、資源価格や原材料価格の高騰によるインフレ圧力等国内景気の先行きや企業収益に与える影響については依然として不透明な状況が続いております。

当社が主にサービスを提供する賃貸不動産管理業界におきましては、賃料も安定的に推移しており、また、既存物件の入居率も入居者のライフスタイルの多様化やテレワークの定着等により、引き続き堅調に推移すると見込んでおります。

このような状況の下、当社の主力サービスである「スマサポサンキューコール」及び入居者アプリ「totono」の需要は高く推移しており、受注拡大に向け注力いたしました。「スマサポサンキューコール」においては、㈱リクルートの電子申込システム「申込サポートby SUUMO」との連携を2023年12月よりスタートさせ、より一層の取引先の拡大と安定収益の強化を図ってまいります。また、収益率の改善を図るために、既存顧客との取引条件の見直しを進める一方、入居者向けアプリ「totono」の開発にも注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、主力サービスが堅調に推移したことで、売上高は570,508千円（前年同四半期29.0%増）となりました。営業損失は14,662千円（前年同四半期は営業損失17,213千円）、経常損失は11,675千円（前年同四半期は経常損失29,352千円）、四半期純損失は11,675千円（前年同四半期は四半期純損失21,885千円）となりました。

なお、当社は不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ108,259千円増加し、645,576千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ101,733千円増加し、430,957千円となりました。これは主に、商品が4,183千円減少した一方で、現金及び預金が95,191千円、売掛金が9,099千円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末に比べ6,525千円増加し、214,619千円となりました。これは主に、ソフトウェアが7,493千円増加したこと等によります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ119,935千円増加し、322,039千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ120,065千円増加し、314,593千円となりました。これは主に、短期借入金が増加した120,000千円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末に比べ130千円減少し、7,446千円となりました。これは主に、保証履行引当金が61千円減少したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ11,675千円減少し、323,537千円となりました。これは、四半期純損失の計上により、利益剰余金が11,675千円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期第2四半期(累計)及び2024年9月期通期業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	169,076	264,267
売掛金	50,954	60,053
商品	13,150	8,967
その他	100,956	103,307
貸倒引当金	△4,914	△5,638
流動資産合計	329,223	430,957
固定資産		
有形固定資産	13,914	13,487
無形固定資産		
ソフトウェア	110,252	117,746
その他	38,076	36,956
無形固定資産合計	148,329	154,703
投資その他の資産	45,850	46,428
固定資産合計	208,094	214,619
資産合計	537,317	645,576
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,693	55,179
未払法人税等	—	1,710
契約負債	60,517	53,799
短期借入金	—	120,000
賞与引当金	24,279	13,738
その他	53,037	70,166
流動負債合計	194,528	314,593
固定負債		
保証履行引当金	5,737	5,676
資産除去債務	1,700	1,700
その他	138	69
固定負債合計	7,576	7,446
負債合計	202,104	322,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,707	213,707
資本剰余金	203,707	203,707
利益剰余金	△82,202	△93,878
株主資本合計	335,213	323,537
純資産合計	335,213	323,537
負債純資産合計	537,317	645,576

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	442,338	570,508
売上原価	280,581	393,127
売上総利益	161,757	177,380
販売費及び一般管理費	178,970	192,043
営業損失(△)	△17,213	△14,662
営業外収益		
受取配当金	—	2,900
受取手数料	100	118
補助金収入	250	—
その他	78	14
営業外収益合計	428	3,032
営業外費用		
支払利息	6	45
上場関連費用	12,560	—
その他	0	0
営業外費用合計	12,567	45
経常損失(△)	△29,352	△11,675
税引前四半期純損失(△)	△29,352	△11,675
法人税等	△7,467	—
四半期純損失(△)	△21,885	△11,675

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。